

幼小交流～秋遊び～

11月14日（木）に1年3組と、11月15日（金）に1年1・2組との幼小交流が行われました。

3組と1・2組との交流は場の設定などが異なりましたが、小学校の先生方が工夫してくださったことが伝わってきました。交流会が始まると、1年生が年長児の手を引き、遊びの場へと案内してもらった初日、始まると同時に園児が自由に行動できた2日目。2種類の展開で、それぞれに良さがありました。

幼小連携を進めていく中で、小学校の先生方が幼稚園についての理解を深めてくださり、交流に生かされることは、附属学校園の良さだと感じます。遊びが始まると、小学生はお店屋さん、年長児はお客さんとして、準備してあるドングリを使った迷路やくじ引き、ボーリングなどのおもちゃなどで遊びました。年長児は遊びに夢中になっていました。

昨年まで一緒に過ごしていた子どもたちが、小学生と幼稚園児という関係で交流ができるのも附属学校園の良さだと思います。来年は年長児が1年生になって今の年中児と交流することになります。附属幼稚園と附属小学校のつながりをさらに深め、円滑な幼小接続を目指していきます。

